

令和4年11月せとまちトーク

(市民と議会の意見交換会)

南山中学校区

総務生活委員会

① テーマ

ごみの分別について

～ごみ減量に向けたわかりやすい分別方法を考える～



② テーマに対してあなたが考える課題・問題点

<p>ア PRの課題</p> <ul style="list-style-type: none">PR不足!! 全く無感心な人が多いごみ分別の中でプラスチック、ビニール、ミックスペーパーの区分が良く解らないプラごみの周知がまだまだ行き届いていないため混ぜて出している人が多い分別が始まって1ヶ月なので未だ徹底されていない <p>イ 集積場所・収集回数の課題</p> <ul style="list-style-type: none">プラごみの回収日の検討収集場所の確保収集を考える(燃えるごみと同様に週2回にしてほしい)集積場所の掲示板に次回の日程を記すとよい食品容器のみならず、大きなプラ材の回収もごみ集積場所が少ない家によっては300mぐらいあるプラごみは高張るので毎週1回の収集にした方がよいプラ回収は地域にボックスを設けると出しやすく、ごみ袋を使うのを避けたい収集車が通る道が狭いので、ごみ収集場所が限られる <p>ウ ごみの出し方の課題</p> <ul style="list-style-type: none">ミックスペーパー、古布は今まで通りの方法でずっとやってほしい資源袋、ミックスペーパー、古布の分別が条例化されたが、分別することが難しい	<p>エ ごみ袋の課題</p> <ul style="list-style-type: none">プラごみは軽量のため、もっと大きな袋でも良いプラごみ袋等は軽いので風が強い日など飛んでしまうのでは?ごみ袋の厚みを検討してほしい(今は少し薄く感じる!!)容器類は洗えるが、小さな袋的なものは水洗いが難しい資源袋はレジ袋を使わないなら最小限にするべき早すぎた有料化、遅すぎたプラ資源化回収 <p>オ その他の課題</p> <ul style="list-style-type: none">習慣になれば分別は簡単になると思う尾張旭、長久手は、20年前からプラごみを分別している可燃ごみの水きりをする道具の斡旋してほしいプラごみを分別したごみはどこへ行くのか? デマ等でまた、混ぜてしまうのではとされている分別してコスト的にどうなるのか(上がるのか下がるのか?) <p><皆さんの主な声></p> <ul style="list-style-type: none">●準備不足のスタート! 行政の姿勢が問題●ごみの分別はごみの減量が目的●プラごみは法律! やらざるを得ない●分別のコストは上がるのか、下がるのか?
--	--



③ 課題・問題点を解決するにはどうしたらよいか(手法)

行政

<ul style="list-style-type: none">●集積場所<ul style="list-style-type: none">プラごみを毎週収集にするとごみ量が減り、場所が少なくて済む回収方法を考えてほしい(例えば、毎週回収する、空き地に集積場をつくるなど)例え有償であっても行政が収集場所を確保する●収集回数<ul style="list-style-type: none">収集回数を週1回にしてほしい家族人数に対応するごみ袋の種類(週に一度の予定で)
--

地域

<ul style="list-style-type: none">●ごみの出し方<ul style="list-style-type: none">ミックスペーパーは紙袋に入れる、古布は半透明の袋に入れる、という今まで通りの出し方をずっと続けてほしい●PR・周知<ul style="list-style-type: none">燃えるごみ袋に入れても良いプラごみのPR●ごみの有効利用<ul style="list-style-type: none">回収したプラごみの有効利用(無料ペレットなど)	<ul style="list-style-type: none">●市民に分別することだけを学んでもらう <p>どうりサイクルされるのか教えてほしい</p>
---	---